

シリーズ わたし す きょうと 私の好きな 京都

発行：(公財) 京都市国際交流協会
http://www.kcif.or.jp

きょうと しょうけい 京都の小景

マノン・コルトー (フランス共和国)



ちよしゃ 著者

2年前、フランスから日本へやって来て、数ヶ月間日本中を回り、晩春には京都に住むことを決めました。私にとって、京都といえば、木造の家、桜、小降りの雨というイメージがありました。

私は、京都の南にある町、石田にあるゲストハウスでボランティアを始めました。私は当時、日本語があまりできませんでした。このゲストハウスで、私が日本語を勉強したかったと同じぐらいに英語を勉強したがついている同僚に出会いました。私達は、仕事終わりに定期的に会い、お茶やコーヒー、ケーキを楽しんだり、良い思い出をつくりたり、互いに学び合いました。

私はお茶が大好きなので、この夏はずっとほうじ茶を飲んで過ごしました。京都はお茶を飲むには最適な場所だと思います。また、隣の宇治は、簡単に行くことができ、最高の抹茶を買えます。しかし、驚いたことに、日本での生活のおかげで、私はコーヒーも好きになっていたことに気がつきました。山科川の近くにあ

る、Heroes Coffee (ヒーローズコーヒー) という小さなコーヒー屋はたくさんの種類のコーヒーを落ち着いた雰囲気の中で楽しめます。

この静かな場所で、私は、山科から宇治川まで流れる川の近くを散歩 (たまにランニング) することや、伏見、桃山、東野をサイクリングすることも好きでした。この散歩とサイクリングを楽しんでいる時に、六地藏駅からそれほど離れていない場所で、のら猫を見つけました。のら猫の集団はいつもそこにいて、自転車に乗っている時によく見かけました。私は、その場所をのら猫通りと呼んでいました。



ねこどの じゅうみん のら猫通りの住民たち

6 ページに続く

トロン温泉稲荷

銭湯でトロン温泉(人工温泉)があるのは日本では当湯だけ!! タオル他、入浴道具は無料で貸しています。



京都市中京区三条神泉苑西入下ル今新在家西4
TEL: 075-841-6653 入浴料金450円
営業時間 15:30(日曜9:00)~23:30 休日:金曜日

MAP



店内 Indoor view



ぶつきょう ゆうごう 仏教とアイドルの融合

じょうどけい 浄土系アイドル「てら＊ぱるむす」

きょうと てら きょうと むかし ぶつきょう ふか かか
京都にはお寺がたくさんあります。京都は昔から仏教と深い関わりを
も なが れきし なか てら ぶつきょう ぶんか ほつてん
持っていて、長い歴史の中で、お寺や仏教の文化が発展してきました。
そして現在、その京都で、仏教の要素を取り入れたユニークな活動をし
ている女性アイドルグループがあります。

「てら＊ぱるむす」は2016年に結成された女性アイドルグループで
す。元々は、京都のお寺で開催された仏教とアートを融合したイベン
トの企画として結成されました。それ以来、彼女たちはファンのことを
しゅじょう しゅじょう としゅじょう しゅじょう ひとびと てら
衆生*1と呼び、「衆生と共に修行する」をコンセプトにして人々がお寺
や仏教文化に触れるきっかけ作りを目指して活動しています。

そんな「てら＊ぱるむす」は、お寺でライブをすることが多いです。
今回、私もお寺で行われたライブを観に行ってきました。



この日のライブの会場はお寺の本堂
で、阿弥陀像の前が舞台です。会場

には20人ぐらいのお客さんが来ていました。ライブが始まって「てら
＊ぱるむす」が登場するとその衣装が目を引きました。この衣装は天女
をイメージしているそうです。曲はポップなものも多く、彼女たちが歌
う姿は、阿弥陀様の前で元気いっぱいの天女が歌って踊っているような

かん
感じです。

また、この日は新曲の「お願い！アミダ先輩」が初披露されました。この曲もそうですが、他の曲も歌詞
が独特で、仏教用語がたくさん出てきます。でも、それが恋の歌だったりもします。作詞は自分たちでもし
ますが、住職の方が作詞した曲もあるそうです。

ライブ中に曲の途中でお客さんに木魚をたたいてもらったり、「西方浄土！」*2といった掛け声が飛んだり、
さまざまな形で仏教要素が取り入れられたライブは斬新で楽しかったです。ライブに来ていたファンの人も「ア
イドルとお寺という異色の組み合わせが面白い」とその魅力を話していました。

ライブの後でメンバーの皆さんにお話を伺いました。活動していて楽しいことを聞くと「仏教の事とか知
らなかった事をいろいろと発見できるのが楽しい」と言っていました。そして「修行をして阿弥陀様に近づ
きたいし、心を磨いて立派な人になりたい」、「色々なお寺でライブがしたい」と将来の夢を話していました。

仏教と聞くと何か堅苦しいように感じますが、「てら＊ぱるむす」のライブは難しいことを考えず、仏教
を身近に感じられる楽しいライブです。「てら＊ぱるむす」の皆さんも、一人でも多くの人に興味を持って
もらって気軽に観に来て欲しいと言っていました。皆さんも「てら＊ぱるむす」のライブを観に行ってみま
せんか。ライブの予定などは公式サイトでご確認ください。

「てら＊ぱるむす」公式サイト <https://terapalms.themedia.jp/>

*1 衆生：生きている全てのもの。一般的には「普通の人々」のことを指す

*2 西方浄土：遠い西にあるといわれる阿弥陀様が住む清浄な土地

ヴィーガン ライフ イン キョウト

たくさんの外国人観光客が訪れている京都。街のいたるところで旅行を楽しむ外国人たちを見かけます。様々なニーズにこたえられるように、宿泊施設とともに数を増やしているのが、菜食主義者たちが食事を楽しめるレストランやカフェです。近年では、宗教上の理由だけではなく、健康や環境に対する意識を持った若い人たちの間でも、菜食主義になる人が増えています。

その中でも、最も厳しい食事制限をしているのが、ヴィーガン、と呼ばれる人たちです。肉、魚、卵、乳製品などの動物性たんぱく質はもちろん、だしにいたるまで口にすることがありません。魚の出汁を使う一般的な和食を食べることができず、日本での外食を楽しむことができないのは、とても残念なことです。しかしここ数年で、ヴィーガンに対応したお店は増えてきています。ごく普通のカフェやレストラン、ラーメン屋などでもヴィーガンメニューを提供し始めています。

京都大学のそばにあるヴィーガンレストラン、サニープレイスがオープンしたのは、2001年。当時日本ではヴィーガンという言葉はほとんど知られていませんでしたが、多くの外国人客からヴィーガンメニューを支持されてきました。今も多くの留学生たちがここを訪れ、自身も長年ヴィーガンである、店主のゆうみさんや常連客と、ヴィーガン情報を交換しています。

旅行者はもちろんのこと、京都に暮らすヴィーガンやベジタリアンにおすすめなのは、ダイエットヘルパーというサイトです。サイト製作者の玉木さんが、京都で実際に訪れたヴィーガンやベジタリアンに対応してくれるお店を紹介してくれています。バラエティーにあふれたヴィーガン料理の数々は、私たちを健康に導いてくれそうです。

- サニープレイス (Sunny Place)
<https://www.sunnyplacekyoto.com/>
Instagram アカウント sunny_place_kyoto
- ダイエットヘルパー (Diet Helper)
<http://diethelper.jp/>
Instagram アカウント diethelper

とくだ もとこ
徳田 宗子



サニープレイスの店主
ゆうみさん



美しく健康的なヴィーガンの食事

kokoka news *** Kyoto International Community House news ***

kokoka 1 Fのキッズスペースでは、親子で参加できるイベントを実施しています。いずれも申込み不要(先着順)、参加費無料です。お気軽にご参加ください！

- ◎ こどもと一緒に♪「魔法の抱っこ・触れ合い」 2019年12月7日(土) ①10:00 ②11:00 (各1時間)
- ◎ 親子で学ぼう!「防災café」 2020年1月18日(土) 10:00~12:00
- ◎ 母語で絵本の読み聞かせをしよう! 2020年1月26日(日) 10:00~12:00

各イベントの詳細はホームページをご覧ください。<http://www.kcif.or.jp/>
会場: kokoka 京都市国際交流会館 問合せ: (公財) 京都市国際交流協会 TEL:075-752-3511

SENTO 1010

今ではほとんどの家には風呂やシャワーがあります。しかし京都市内には100軒あまりの銭湯(風呂屋)が営業しています。どうして経営が成り立つのか不思議に思ったことはありませんか？中には家に風呂があるのに遠くからわざわざ車に乗って銭湯へ行く人もいます。都会の家の風呂場は狭いところが多いです。銭湯はその点、ゆったりくつろげる空間と心地よい時間を提供してくれます。

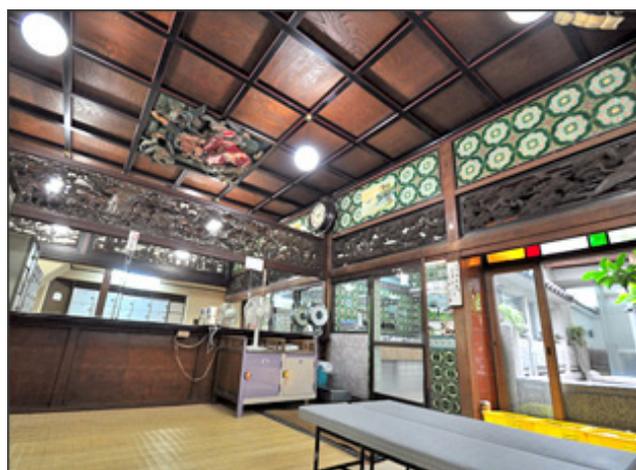
私の子どものころは裸のつきあいというものがあり、友だち数人と銭湯に出かけました。家で味わえないものは広さだけではありません。泡風呂・サウナ風呂などがあり、遊び場感覚でさまざまな風呂を楽しむことができました。

さて今回、西陣地区にあるユニークな King of 1010 船岡温泉(銭湯)取材しました。元は料理旅館*1でレトロな唐破風作り*2の玄関があり、浴室にはエキゾチックなマジョリカタイルが使われ、脱衣場には今宮神社の祭などをモチーフにした透かし彫りが施されています。この浴室と脱衣所は国の登録有形文化財に指定されています。

まだ日が沈まない時間帯から洗面器片手*3にスリッパ履きでママチャリ*4に乗ってたくさんの方がやってきました。最近では隠れた観光スポットとして古き良き時代の庶民文化にあこがれて国内外から観光客が銭湯に入りに来るようになりました。ところでなぜ1010なのかわかりますか？・・・千十？銭湯？なんて、洒落ていますよね。



ふなおかおんせん からはふげんかん
船岡温泉の唐破風玄関



だついじょう
脱衣場

ふなおかおんせん
船岡温泉 <http://funaokaonsen.net/>

- *1 料理旅館は高級な日本料理を味わえる旅館
- *2 唐破風(からはふ)は屋根の様式の一つで日本の神社寺院などに多くみられる
- *3 「洗面器片手に」ここでは風呂用具一式を持っていくという意味
- *4 ママチャリは日常生活で乗るカゴ付きの軽自転車の愛称として親しまれている。
言葉の由来はママ(お母さん)とチャリンコ(自転車の俗語)

やぎ たかし
矢木 貴之

トロン温泉稲荷 銭湯でほっこりしませんか？
TEL: 075-841-6653

日本の伝統的な文化「銭湯」が文献に登場するのは約1500年前、「七病を除き、七福が得られる」と書かれています。どうせ入浴するなら弱アルカリ成分の人工温泉「トロン温泉稲荷」を楽しんで下さい。



外国人のための情報誌「Life in Kyoto」でPRしませんか？
ADVERTISE your activities in the "Life in Kyoto" newsletter!



広告募集中!!

2ヶ月に1回発行
1枠 10,000円～

☎075-752-3511 ✉office@kcif.or.jp

kokoka 京都市国際交流会館 30周年によせて

今秋、kokokaは30歳の誕生日を迎えました。おめでとうございます！

9月22日（日）に、その記念式典が盛大に催されました。まず、当初から理事長の職にある千玄室さんからボランティアに向けて、感謝の言葉がありました。その後、この夏の酷暑にもめげず練習を重ねてきたボランティア有志による合唱が披露されました。続いて、可愛い子供たちによる民族衣装のファッションショーでは、お母さんに手を引かれて嬉しそうに花道を進んでくる姿がとても微笑ましく、シャッターと拍手の嵐で、見ている私達も思わず幸せな気持ちに包まれたひと時でした。また、特別会議室では京都在住の外国人の人達が、これまでの子育て、教育方針や生活面での悩みや苦心談など、とても興味深く聞かせてもらいました。

最後に、今回のセレモニーではkokokaの今後10年に亘る方向性が、絵本形式のスライドなどで示されました。それは、外見や生活様式などの違いを受け入れて多様な異文化を持つ人々と、暮らしやすく優しい社会を創り、共栄を図っていくことなのだ、と受け止めました。



今年4月の入管法改正により、ここ京都でも外国からの労働人口が増えてくることが考えられます。これからのkokokaは、留学生はもとより働く外国人の人達にとっても、最初で最後の拠り所として、更なる躍進を遂げることでしょう。私達の「Life in Kyoto」も、その一端でも担って行くことができれば良いですね。

この小冊子に目をとめた皆さんが「そうだ、kokokaへ行こう！」を合言葉にしてくれるよう、密かに願っています。

Koh

kokoka 京都市国際交流会館
としよ 図書・資料室

としよ レター

2019/12・2020/1

図書 オススメの一冊

【知っていますか日本のこと 一学ぼう語そう日本事情-】
（A680）日本国教育センター 編集・発行、2016）



kokoka→

外国人のみなさん、この本で日本の文化・習慣・ルールを学んでみませんか。すでに日本のことをよく知っている方も、この本の問題を解いてみてください。結構難しいと思いますよ。

一例えば「相撲」に関するこんな問題—
【力士が食べる料理を（ ）といいます。】
どうでしょう。何だかわかりますか？

コウネン：著

※kokokaは京都市国際交流会館のマスコットです。

『世界で一番美しい劇場』（エクスマレッジ、2016）には、世界中から鑑賞されたオペラハウス、シアター、コンサートホールが紹介されています。外観も内装も美しくとても豪華！なんだか建物自体がひとつの芸術作品のようです。

ちなみに kokoka のおすすめは中国・広州にある「広州大劇院」。劇場の中は驚く黄金色で、フォルムもかなり斬新。いつか行ってみたい場所です。

図書・資料室には こんな本もあります

外国人が日本で生活するための本
日本語学習、法律ビザ、日本文化、京都観光、いろいろな国の事情

日本人が外国を知るための本
海外旅行、留学、ロングステイ、ワーキングホリデー、ボランティア
貸し出しはしていません。

【オープン】9:30～20:30
(月曜日&月末最終日閉室)

【TEL】075-752-1187
【FAX】075-752-3510



のら猫通りの住民たち 2

のら猫達は、私が通り過ぎるのをじっと見て、「気を付ける人間、お前は私達のなわばりに入っているぞ。」とやっているように見えました。

京都には本当に多くの猫がいます。千本通りという、京都の北に向かってのびている大きな道路の近くで、猫の子守りをしていました。二週間もの間、私は地下鉄の駅からその場所まで毎朝歩いて行きました。

午後の帰る時間には、わざと小道に囲まれた場所に行き、探検していました。その道中で、古い伝統的な雰囲気のある家や、喫茶店、古風な雰囲気、小さなお店、神社、寺などを見つけました。また、私は雨が好きですが、綺麗な日光のおかげでその小道がもっと楽しいものになりました。

夏の終わりには、蹴上駅からそう遠くはない道を、東山山頂公園を目指して散歩していました。その道を登って行くと、中央にたまった水の周りを、草木が覆っている不思議で、美しい場所を見つけました(アクアパーク東山跡)。私は、その場所が昔はどのような見た目だったのかを想像しながらその道を歩き、頂上に着きました。そこでは夜の京都の景色が楽しめました。

夏が過ぎると、心を満たす京都の生活や思い出を思い返し、私は名残 (nostalgia) を感じます。

和訳：久野 泰範



アクアパーク東山跡

■ メンバー

生田 稔 / 王 若 凡 / カール ジャンスマ / 金谷 千菜美 / 川 寄 雅 司 / 郭 聖 宏 / 久野 泰範 / 佐藤 未奈 / 澤田 淳美 / 鈴木 翔 一 朗 / 鈴木 秀 利 / 徳田 宗 子 / 西木 美 恵 / 古田 富好 / 三河 由里奈 / 矢木 貴之 / 八木 俊幸 / 藪田 桂佑 / 湯澤 公朗 / 林 秀 鳳

■ kokoka のホームページで LIK の過去号を読むことができます。



発行：(公財)京都市国際交流協会 (http://www.kcif.or.jp)

TEL: 075-752-3511 FAX: 075-752-3510 E-mail: office@kcif.or.jp

〒606-8536 京都市左京区粟田口鳥居町 2-1 地下鉄東西線 [T09] 蹴上駅より 徒歩 6 分

開館時間：9:00 - 21:00

休館日：月曜日 (月曜日が祝日の場合は翌日休館)

